

## 令和4年度 第1回部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和4年4月6日（水） 14時00分から15時30分まで

開催場所：市役所 第2委員会室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、原田総務部長、塚平企画部長、細田リニア推進部長、塚平市民協働環境部長、高山健康福祉部長、申原産業経済部長、星野産業経済部参事、米山建設部長、毛利建設部参事、田中危機管理部長、土屋上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、北原会計管理者、和泉議会事務局長、松下教育委員会参与、有賀消防長、佐々木財政課長、小室秘書課長、小椋南信州広域連合事務局次長、林企画課長

## 会議内容

## 1 理事者あいさつ

## &lt;市長&gt;

- ・新型コロナウイルス感染症に対して、これからはモードチェンジをしなければいけない。今までは感染をどう抑えるかということに軸足を置いた対応をしてきたが、そのことによってやりたいことができなかった面があった。モードチェンジをし、基本的にコロナ禍においても、どうやったらできるか、どういう対策をしたらできるかといったことをしっかり考えながらやっていく。
- ・信州大学の新学部について、新たに公表された中期計画の中に令和7年度を目途に整備していくことが示されている。スケジュールも明確になり、具体的な話をしていく局面を迎え始めた。全力を上げて、誘致を実現したい。
- ・情報を共有しながら、各部局の取組を相互に応援し、進めていきたい。
- ・事業所として言えば、以前よりは男性の育児休業取得が増えてきたが、まだまだ取り組むことはある。働きやすい事業所を作っていくことは非常に大事なことで、各部局のリーダーによる職場の雰囲気作りがとても重要である。職員の皆さんが生き生きと働ける市役所であるように、率先して風通しの良い職場作りを進めていただきたい。

## &lt;副市長&gt;

- ・コロナ前の時代に戻ることが日常を取り戻すことではない。コロナとどう付き合い、どう乗り越えていくかというチャレンジがこれからは大事になる。事務事業の進め方も含めて、今までの在り方をしっかり見直し、チャレンジしていきたい。
- ・大学誘致等、飯田市だけではなく全体を見て動いていくことが重要となってきた。広域連合あるいは他町村と一緒にどうのように取り組むかを、さまざまな場面で考えて欲しい。
- ・4月の早い段階で、各部局の部課長が集まる会議に私と会計管理者を呼んでいただき、徹底すべきことのお願いや、それぞれの部課長の意見を聞く場を持ちたい。

## &lt;教育長&gt;

- ・本日は、飯田市内全ての小中学校で入学式が行われている。天気もよく、桜に囲まれて、晴れやかな気分で行われているのではないと思う。新入生が楽しく学ぶことができるよう教育環境を整えていきたい。
- ・令和4年度の新入生は3月1日現在の数字で、小学校が792名、中学校が881名。飯田市のこれからの未来を担う大事な子供たちをしっかりと見守っていききたい。
- ・一方で、昨日までの春休みではコロナに感染する子供たちが少しずつ増えている状況もある。多くが家庭内感染ということであり、感染状況をしっかりと注視しながら、保健所と連携を密にして適切な対応をしていく。

## 2 報告事項

### (1) 令和3年度の公用車の事故状況について（総務部）

#### ◇趣旨

- ・令和3年度に発生した公用車の交通事故の状況を部長会議で共有し、交通事故の防止に取り組んでいただくもの。
- ・令和3年度事故ゼロチャレンジを掲げ、目標事故件数18件とした結果、過去5年間で最も少ない14件となった。引き続き今年度も公用車を運転する全職員に対して事故ゼロの取組及び飲酒運転根絶の取組を継続して徹底することをお願いする。
- ・部局別事故件数の推移から過去5年間の各年の合計数を見ると、1年おきに良い年悪い年を繰り返している。この傾向から令和4年度は事故件数が増加することが想定されるため、より一層注意喚起をおこなう必要がある。
- ・道路交通法一部改正に伴い、運転前後のアルコールチェックの実施が義務化された。このことに伴い、4月1日から運転前後の運転者の酒気帯びの有無の確認を実施しているが、改めて周知徹底をお願いする。

### (2) 令和4年度飯田市予算執行方針について（総務部）

#### ◇趣旨

- ・年度当初にあたり、予算執行方針を部長会議で共有し、適正な予算執行に努めていただくもの。
- ・令和4年度当初予算は「コロナ禍を乗り越えて『市民活動』や『地域経済』の再興を図る」ということをテーマとして予算編成方針における5つの基本的な考え方に基づいて決定したもの。
- ・新型コロナウイルス感染症については、令和3年度も年間を通じて影響を及ぼし、計14回の補正予算を編成しながら適時適切に対応してきた。一般財源や財政調整基金を活用しなければ対応できないものもあり、令和4年度も同様に対応が求められ、さらなる行財政改革が必要であることに留意いただきたい。
- ・世界的に政情が不安定になっており、半導体不足など資材の調達に時間を要している。事業実施への影響を踏まえ、早期に発注するよう留意いただきたい。

### (3) 組織目標と進行管理について（企画部）

#### ◇趣旨

- ・年度当初にあたり、組織目標の設定及び進行管理について適正な実施に努めていただくもの。
- ・令和3年度事業においては、戦略計画、事務事業、分野別計画のそれぞれについて7月までに内部評価をし、議会及び市民による外部評価をいただいたうえで、9月の決算審査となる。
- ・令和4年度事業においては、議会・市民からの提言と評価の中でいただいた意見を反映しつつ令和4年事業の改善、令和5年度の課題及び事業の重点化を行い、理事者協議や中間評価を踏まえて予算編成方針を策定し、次年度戦略計画と予算編成へとつなげる。

### (4) 庁議等における事務の進め方について（企画部）

#### ◇趣旨

- ・年度当初にあたり、庁議等におけるルールを共有し、適切な意思決定の手順遵守に努めていただくもの。
- ・庁議（部長会議と政策会議）は意思・方針決定の場である。
- ・政策協議は、庁議へ付す前段階で理事者との意見交換をする場であり、会議記録は案件主管課にて作成いただく。
- ・それぞれ付議する場合には、調書を5日前までに企画課へ提出いただく。

## 3 閉会